

令和5年

富良野市

交通事故統計



富良野沿線交通安全指導員合同研修及びSS運動キャンペーン(6月24日)

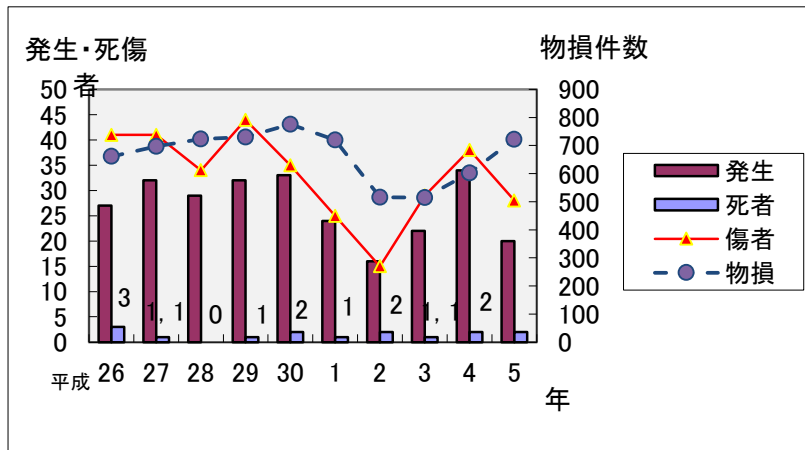
(令和5年1月1日~12月31日)

富良野市市民生活部コミュニティ推進課

令和 5 年富良野市交通事故発生状況

1. 交通事故推移(10年間)

年	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5
発生	27	32	29	32	33	24	16	22	34	20
死者	3	1		1	2	1	2	1	2	2
傷者	41	41	34	44	35	25	15	29	38	28
物損	661	697	723	730	776	720	516	515	602	722



コロナ禍が緩和して観光客が増え、交通量もほぼ例年通りに戻ってきた今年度。交通事故発生件数・傷者数共に昨年より減少しており、来年度も引き続きの減少を期待したい。

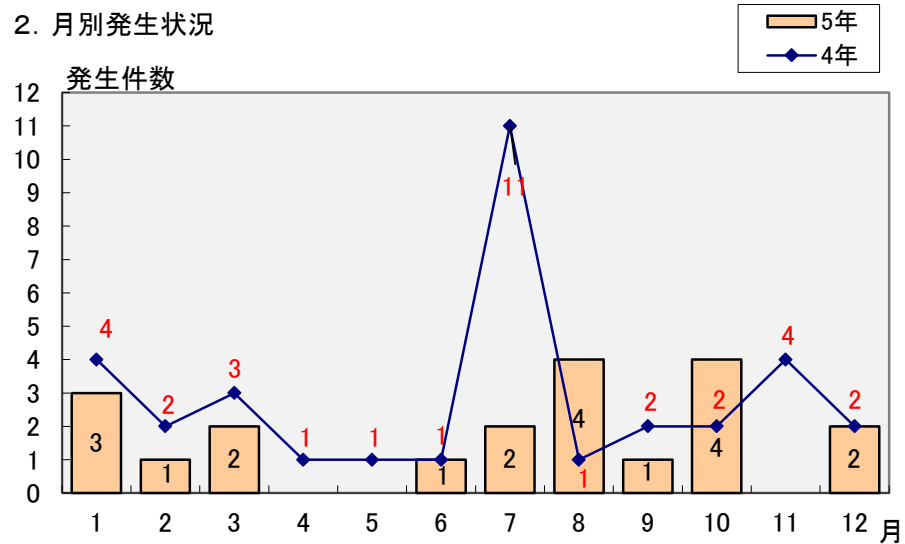
前年比

発生件数	58.8%
傷者	73.6%
物損件数	119.9%

2. 月別発生状況

年	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
5年	発生	3	1	2				1	2	4	1	4		20
	死者								2					2
	傷者	5	1	2				1	3	6	1	6	3	28
4年	発生	4	2	3	1	1	1	11	1	2	2	4	2	34
	死者							1					1	2
	傷者	4	2	4	1	1	2	14	1	2	2	4	1	38

2. 月別発生状況

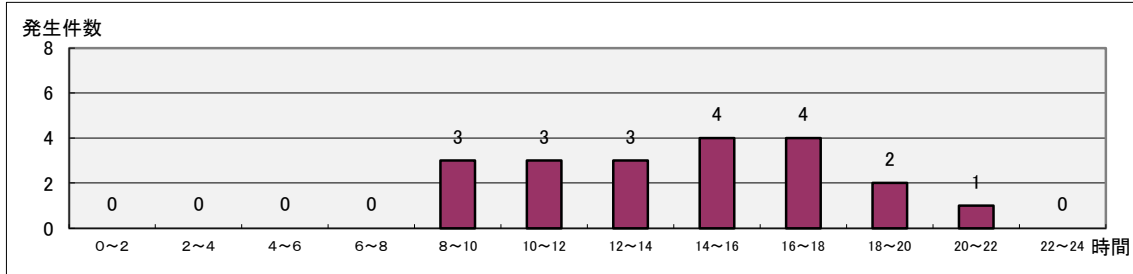


観光客が戻っており、夏・冬に関わらず年中事故が起きている。
今年度は事故件数としては少なかったが、観光客の運転する自動車が中型貨物車の走行する対向車線にはみ出し、一度に二人が亡くなる大きな事故が発生している。

3. 時間別発生状況 上段は死者数

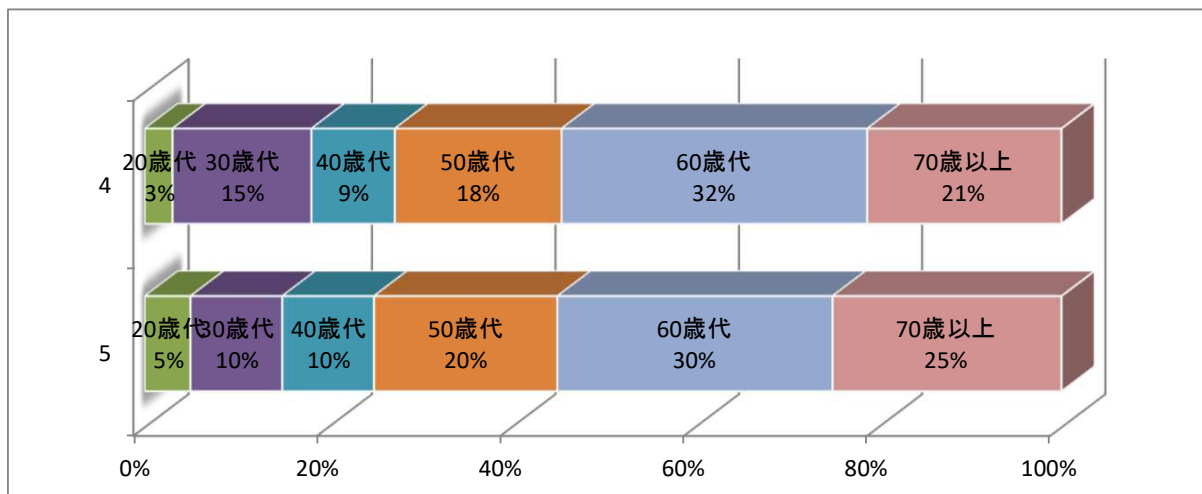
(件数)

	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	計
5					3	2	3	4	4	2	1		20
4				1	4	1	7	8	5				34
増減				-1	-1	2	-1	-4	-1	2	1		-14



4. 第一当事者(事故原因者)の年齢別発生件数 上段は死者数

区分 年	運 転 者							運転 以外	計	内25 歳未 満
	20歳 未満	20歳 代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上			
5		1	2	2	4	6	5		20	
4		1	5	3	6	11	7	1	34	1
増減			-3	-1	-2	-5	-2	-1	-14	-1



昨年と同様に、60歳代以上の事故が半数以上となっている。
今年度も20歳未満の事故や自転車による事故はなかった。

5. 第一当事者の居住別、曜日別発生状況 上段は死者数

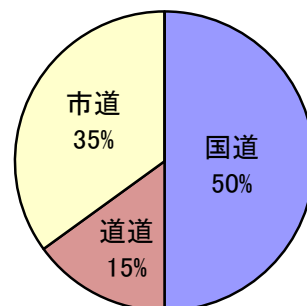
区分 年	計	居 住 地				曜 日						
		市内	市外	道外	不明	日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
5	2			2							2	
	20	9	7	4		2	2	3	4	5	3	1
4	2	1		1					1		1	
	34	15	9	9	1	4	2	7	6	4	4	7
増減		-1		1					-1		1	
	-14	-6	-2	-5	-1	-2		-4	-2	1	-1	-6

市外や道外から来る観光客の事故が増加しており、平日の事故も増えている。

6. 道路別発生状況 上段は死者数

区分 年	国道38	国道237	道道	市道	その他	計
5	2					2
	6	4	3	7		20
4			2			2
	8	2	7	16	1	34
増減	2		-2			
	-2	2	-4	-9	-1	-14

今年度の死亡事故は国道で発生している。市道での事故は例年多い傾向である。



7. 道路形状別発生状況 上段は死者数

区分 年	市 街 地						非 市 街 地						合計
	交差点		単 路		その他	計	交差点		単 路		その他	計	
	交差点	交差点 付 近	カーブ	その他			交差点	交差点 付 近	カーブ	その他			
5									2			2	2
	13		1	2		16	1		1	2		4	20
4									1	1		2	2
	13	3		7	1	24	3	1	2	4		10	34
増減									1	-1			
		-3	1	-5	-1	-8	-2	-1	-1	-2		-6	-14

市街地と非市街地の事故割合を比べると市街地の方が高く、80%を占めている。特に交差点での事故がほとんどである。

8. 免許経過年数別発生状況 上段は死亡数

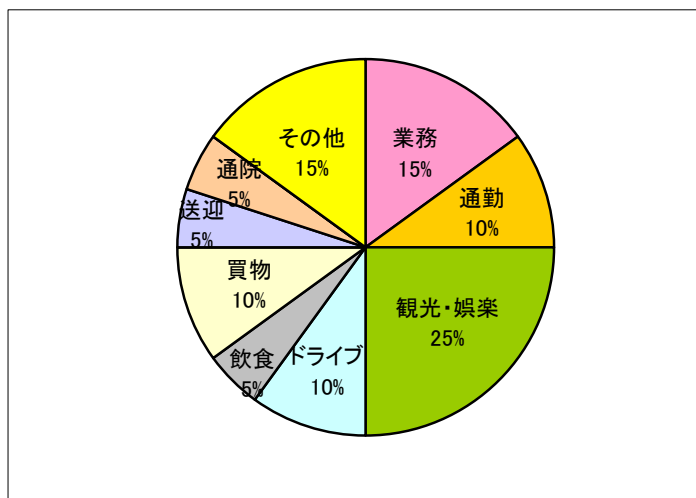
区分 年	3 年 未 満				3 ～ 4	4 ～ 5	5 ～ 10	10年 以上	小計	無免許 等	運転者 以外	合計
	1年未満	1～2	2～3	計								
5								2	2			2
	1			1		1		18	20			20
4								2	2			2
			1	1		1		31	33		1	34
増減												
	1		-1					-13	-13		-1	-14

9. シートベルト・ヘルメット着用状況

シートベルト ヘルメット 区分		シートベルト					ヘルメット						
		着用			非着用		合計	着用			非着用	着用不明	合計
		2点3点式	チャイルドシート		適用除外者	その他		離脱	離脱なし	離脱不明			
			6歳未満										
5	死者数	2					2						0
	重傷者数	3					3		2				2
	軽傷者数	21					21				1		1
4	死者数					1	1		1				1
	重傷者数	3					3		1				1
	軽傷者数	26	1	1			27		1		4		5
増減	死者数	2				-1	1		-1				-1
	重傷者数								1				1
	軽傷者数	-5	-1	-1			-6		-1		-3		-4

10. 第一当事者の通行目的別 上段は死者数

区分	目的	業務	通勤	観光・娯楽	ドライブ	飲食	買物	訪問	送迎	通院	帰省	その他	不明	合計
発生状況	5			2										2
		3	2	5	2	1	2		1	1		3		20
	4				1			1						2
		8	1	12	3	1	3	3				2	1	34
	増減			2	-1			-1						
		-5	1	-7	-1		-1	-3	1	1		1	-1	-14



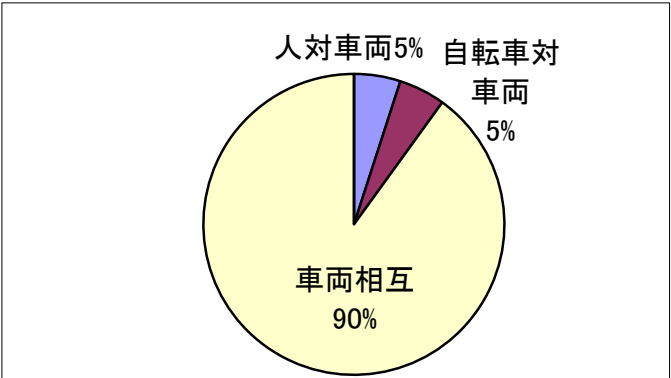
今年度はコロナ禍が開け過去のように観光客が戻り、事故件数は少なかったもののその割合は25%を占めている。昨年同様、業務中の事故も割合が高い。

11. 第一当事者別発生状況 上段は死者数

	運送事業用						自家用						二輪	その他	合計
	乗用車			貨物車			乗用車			貨物車					
	大型	中・普・軽	大型	中形・普通	軽	大型	中型・普通	軽	大型	中型・普通	軽				
5							2								2
							12	5		2	1				20
4								1					1		2
			2	1			18	5	1	2	2	1			34
増減							2	-1					-1		
			-2	-1			-6		-1		-1	-1			-14

12. 事故類型別件数（上段は死者数）

事故 区分		人対車両		自転車 対車両	車 両 相 互				車両 単独	踏切	計
		横断中	その他		正面	追突	出合頭	その他			
発生 状況	5				2						2
		1		1	2	4	11	1			20
	4				1				1		2
		1	1	4	1	6	14	6	1		34
増 減					1						
			-1	-3	1	-2	-3	-5	-1		-14



今年度は車両相互の事故割合が圧倒的に多く、9割を占めている。

13. 年齢層別状態別傷者数（人数）

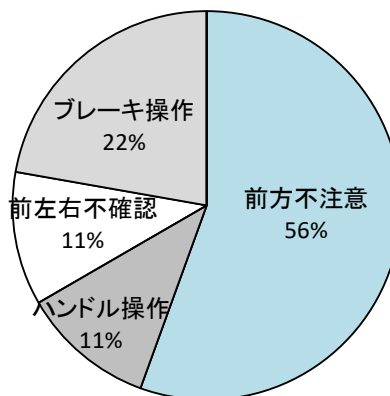
状態 年齢層		四輪乗車中				二輪乗車中				特殊 車乗車中	自転車 乗車中	歩行 中	電車汽 車軽車 両等	計
		乗用車		貨物車		自動二輪		原付						
		運転中	同乗中	運転中	同乗中	運転中	同乗中	運転中	同乗中					
未就学児														
幼稚園児														
小学生			1											1
中学生			1											1
高校生														
15歳以下			2											2
16～19歳														
20～24歳														
25～29歳		2												2
30歳代		3												3
40歳代		5	3	1								1		10
50歳代		3	1	1		2								7
60～64歳		1		1										2
高齢者	65～69歳	1												1
	70～74歳										1			1
	75～79歳													
	80歳以上													
	小計	1									1			2
合計		15	6	3		2					1	1		28

14. 第一当事者の法令違反別発生状況

違反区分		発生件数	傷者数
酒酔い			
追越し			
通行区分			
歩行者妨害		1	1
最高速度			
過労運転			
信号無視		2	3
一時不停止		7	8
車間距離			
交差点安全通行			
右折			
左折			
安全運転義務違反	前方不注意	5	9
	動静不注視		
	前左右不確認	1	1
	ハンドル操作	1	1
	ブレーキ操作	2	4
	安全速度		
	後方不確認		
	その他		
小計		9	15
その他違反		1	1
不明			
合計		20	28

例年同様、一時不停止と前方不注意の違反が多い。
安全運転義務違反では、前年はなかったハンドル操作が1件発生している。今年度2件発生しているブレーキ操作と共に、大きな事故につながる前になくしたい違反である。

安全運転義務違反の内訳



※ 動静不注視とは：相手の存在を確認していたが、危険はないと判断し、その動静の注視を怠ったことを言います。

15. 歩行者被害の違反別発生状況 上段は死者数

違反区分	飛び出し	斜め横断	前後の横断		その他横断	信号無視	めいてはいはい寝そべり		その他の違反	小計	違反なし	合計
			走行車両	駐停車車両								
5											1	1
4											2	2
増減											-1	-1

16. 自転車乗車中被害の違反別傷者数 上段は死者数

違反区分		信号無視	交差点安全進行義務	右折違反	一時不停止	通行区分	前方不注意	通行方法違反	その他	小計	違反なし	合計
負傷者	5								1	1		1
	4		1			1			1	3	1	4
増減			-1			-1				-2	-1	-3

「めざせ 交通事故ゼロのまち ふらの」

富良野市交通安全スローガン



富良野高校・富良野緑峰高校の交通安全標語入選者の表彰(令和6年1月)

ストップ ザ 交通事故 ～めざせ 安全で安心な北海道～

安全運転5則

1. スピードダウンとシートベルトの着用を必ず守る。
2. カーブの手前でスピードを落とす。
3. 交差点では必ず安全を確かめる。
4. 一時停止で横断歩行者を守る。
5. 飲酒運転は絶対にしない。